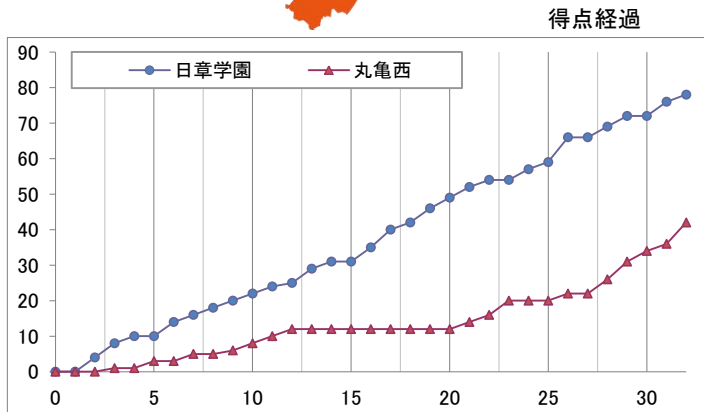




大会名	平成27年度全国中学校体育大会 第45回全国中学校バスケットボール大会																
会場	奥州市総合体育館																
日時	2015年8月23日(日)	12:25															
コート	Eコート第3試合																
カテゴリー	女子選1リーグ第2試合																
主審	加藤 加織																
副審	木村 勇																
TEAM A		TEAM B															
日章学園	78	丸亀西															
(宮崎県)	○	(香川県)															
	<table border="0"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>5</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>7</td></tr> <tr><td>22</td><td>3rd</td><td>8</td></tr> <tr><td>21</td><td>4th</td><td>22</td></tr> <tr><td>-</td><td></td><td></td></tr> </table>	18	1st	5	17	2nd	7	22	3rd	8	21	4th	22	-			42
18	1st	5															
17	2nd	7															
22	3rd	8															
21	4th	22															
-																	



BOXスコア

TEAM A		日章学園					
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	那須 楓	×	14	1	4	3	1
5	成崎 結	×	10	2	2	0	0
6	岩元 麗菜	/	0	0	0	0	3
7	岩元 華菜	/	6	0	3	0	2
8	日高 千保理	×	18	0	9	0	0
9	高野 陽南子	×	16	4	2	0	3
10	田上 凜	×	12	0	6	0	0
11	弓削 綾香	/	0	0	0	0	1
12	谷ノ口 陽菜	/	2	0	1	0	0
13	小八重 美桜	/	2	0	1	0	0
14	河野 世奈	/	0	0	0	0	0
15	吉田 陽向	DNP	0	0	0	0	0
16	小八重 陽代	DNP	0	0	0	0	0
17	一政 帆海	DNP	0	0	0	0	0
18	堀田 紋可	DNP	0	0	0	0	0
コーチ	神戸 博明						
合計			80	7	28	3	10

TEAM B		丸亀西					
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	平井 楓希	×	4	0	2	0	2
5	有木 加織	###	0	0	0	0	0
6	堤 乙夏	×	0	0	0	0	0
7	酒井 ころこ	×	15	0	7	1	3
8	吉田 亜美	×	8	0	4	0	4
9	岡本 佳那子	/	2	0	0	2	0
10	岡田 ひまわり	×	10	0	4	2	0
11	三嶋 咲愛	DNP	0	0	0	0	0
12	松川 侑里香	/	0	0	0	0	0
13	長友 れもん	/	0	0	0	0	0
14	日高 ひかる	DNP	0	0	0	0	0
15	伊藤 菜奈子	DNP	0	0	0	0	0
16	藤井 麻乃	DNP	0	0	0	0	0
17	遠藤 凪咲	DNP	0	0	0	0	0
18							
コーチ	笠井 智代						
合計			39	0	17	5	9

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

日章学園と丸亀西の対戦。両チームともハーフマンツーマンDefでスタート。日章は#8の速攻、#4のフリースローで先手を取る。対する丸亀西も果敢にシュートを狙うが、厳しいプレッシャーを受けてシュートが決まらない。日章10-1丸亀西となったところで丸亀西タイムアウト。その後、丸亀西#7のジャンプシュートで反撃するも、日章は多彩な攻撃で得点を重ねリードを広げる。1Q日章18-5丸亀西で終了。2Qになっても流れは変わらず日章は引き離しにかかる。#4のターンシュートなどで着々と得点。対する丸亀西はメンバー交代を繰り返して流れを変えようとするが、なかなかOffのリズムをつかめない。#8のシュートなどで反撃するが日章35-12丸亀西で終了。

3Qも日章の猛攻は続く。厳しいDefから次々とボールを奪い#8の速攻などでリードを広げる。丸亀西は4分過ぎから怒涛の反撃。#4のリバウンドシュートなどで3連続シュートが決まりたまま日章はタイムアウト。#9の3Pなどで一気に流れを引き戻し、日章57-20丸亀西と日章がリードを広げて3Q終了。4Q必死でシュートにいく丸亀西だが、厳しいDefでシュートが決まらない。対する日章はどこからでも得点できる分厚い攻めで攻撃の手をゆるめない。丸亀西はオールコートプレスDefでプレッシャーをかけるものの日章は冷静にボールを運び反撃を許さず、日章80-39丸亀西で試合終了。